

# 三次



年頭のごあいさつ

行政チェック 市民会議からの提言 ほか

連載  
Vol.7

地産地消みよし物語  
道の駅ゆめランド布野 レストラン味の館



1月  
January

広報みよし  
No.058 2009.1.10





# 年頭の

# ごあいさつ



三次市長

村井 政也  
Murai Masaya

新年あけましておめでとうございます。皆さんにはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年4月に市長に就任して以来、「対話」・「公正」・「安心」を基軸として「市民の皆さんの声を大切にしたい市政」を実現するため、生活に密着した「生活優先」の施策を全力で推進して参りました。

特に、今急がなければならぬことは、「市民参加型」の市政、「生活優先」の市政の実現であると考えています。

まず、私が最初に取り組んだのは市役所改革です。

多くの方から市役所の名称がわかりにくく、どこへ話をすればいいのかわからないという声を聞いていました。そのため、市役所改革の第1段階として、「わかりやすい市役所」にするため、組織の名称を変更しました。具体的には、「さわやか市民

室↓市民課」「いきいきシルバー室↓高齢者福祉課」など、修飾語を無くし、室から課へ名称を変更しました。

本年4月からは、市役所改革の第2段階として、利便性の高い市役所を目指し、総合窓口センターの設置や支所機能の充実を図ることとしていきます。

総合窓口センターでは、市民の皆さんへの利便性をさらに向上させるため、可能なかぎり市民の皆さんではなく職員が総合窓口センターに向いて相談業務などに対応して参ります。

このように、組織機構改革の中からも、市民の皆さんのための職員であるという認識をより高めるよう見直しを重ねて参ります。

また、市民の声を大切にしたい市政を実現するための取り組みとして、「語ろう！明日の三次」対話の日や「市民のポスト」を始めました。

できるだけ多くの方に、明日の三次市を創る建設的なご意見を届けていただきたいと思っています。しかし、多くの声を聞くためには私一人では限界があります。そのため、職員には積極的に地域へ出て、皆さんの生の声をしっかりと聞いて対応するように伝えていきます。そのことが、文字どおり「市民の皆さんが主役」の市政、「生活優先」の市政の実現につながるものと考えています。

三次市を取り巻く財政状況は依然として厳しい状況にあります。引き続き行財政改革の徹底を図りながら、皆さんが安全で安心して暮らせる、魅力あるまちづくりに向けて全力で取り組んで参ります。

最後になりましたが、新しい年が皆さんにとってすばらしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。

消費者の味方・訓練講座	19
夢をかなえる自分づくり	20
シリーズ長寿医療制度	21
みよしおでかけガイド	22
ただいま募集中!!	24
図書館掲示板	26
主な行事ほか	27

地産地消みよし物語 Vol.07	
道の駅ゆめランド布野 レストラン味の館	28



## 今月の表紙

### 三次人形絵付け作業 (十日市南)

三次人形の「立ち牛乗り天神」と「寝牛乗り天神」が、今年の年賀切手のデザイン

に選ばれことから早くから注文が相次ぎ、通常は11月からの絵付け作業も昨年は10月末から行われました。この日も三次人形窯元の丸本さん一家は絵出で作業を行われ、5月の節句まで、まだまだ忙しい時期が続くそうです。





三次市議会議長

木村 春雄  
Kimura Haruo



新年明けましておめでとうございます。市民の皆さんには、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。全国的に地方分権が進展するなかで、「自治体の「自己決定」と「自己責任」が強く求められ、議会の果たす役割が大きく問われています。地域を発展させ、住民福祉を向上させることを目的に、「開かれた議会」を基本に、情報の公開と議会の機能強化に取り組んでいます。

議会として執行機関をチェックしていくことは重要な役割ですが、同時に、住民福祉の向上や地域振興に必要な各種施策を提案することも大切な取り組みです。市民の皆さんから市政に対するご意見や要望等を直接お伺いし、必要な施策を議会が政策提言して行政を補完していくことは、市民の皆さんから負託を受けた議員として重要な活動の一つです。その取り組みとして、ケーブルテレビ

レビによる議会中継では、昨年6月定例会から再放送を開始させていただきました。また、平成19年8月には、県内の議会では初めてとなる「議会報告会」を開催し、「市民と共に歩む議会」の構築に向け努力を続けて参りました。2回目となる今年度は、1月26日(月)から2月6日(金)まで、市内19会場において実施します。日程など詳しくは「市議会だより(1月臨時号)」をご覧ください。たいと思えます。多くの皆さんのご参加とご意見をお待ちしています。

三次市は合併から5年目を迎えており、合併当初約62,000人の人口は、現在では約59,000人余りとなり、高齢化率も年々上昇し、30パーセントを越えている状況にあります。通院や買い物など安定的な生活交通の確保対策をはじめ、保健や医療、介護などの面においても高齢者を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。今こそ、生活弱者に視点を置いた行政施策、そして、個別の地域の実情にタイムリーに対応できる地域振興策など、実効性ある事業をできることからすぐにでも着手していかなければならないと考えます。

市議会は市民を代表する機関であることを十分意識し、公正性や透明性の確保を徹底し、「市民参加型議会」と「政策提案型議会」の実現に努めます。市民の皆さんが健康で明るく暮らしやすいまちづくりを推進するため、議員一同、本会議や委員会審議の活性化を図り、積極的な議会活動によりその重責を果たして参ります。

最後になりましたが、本年が皆さんにとって幸多き年になりますよう心からご祈念申し上げます。

# 三次

1 JANUARY  
月 No.058 2009.1.10

## もくじ

年頭のごあいさつ	2
行政チェック 市民会議からの提言	4
みよしHOT NEWS	6
INFORMATION	8
クリーンセンターから	11
まちづくりレー	12
すくすく育児	14
くらしのサポーター	16



# 行政チエック市民会議からの提言

平成20年12月8日「行政チエック市民会議からの提言」が、市長に提出されました。

○「行政チエック市民会議からの提言」とは？

市の内部の1次・2次評価終了後、市が行った評価について、公募市民・学識経験者など8名で構成する「行政チエック市民会議」でチエックしていただいています。今年度は、平成20年度に市が実施した306事務事業の行政チエックの中から、市民会議が重要と思われる16件の事務事業を任意に選択し、市民の視点による外部評価が行われました。提言の要旨は次のとおりです。

## (1)子育てサポート事業

育児支援課

今後も積極的なPRを行い、この事業が十分軌道に乗るように「まかせて会員」を増やしていくことが必要である。  
他の子育て支援策と連携し、仕事と子育てが両立できる環境整備について質的な充実が望まれる。

## (2)放課後児童健全育成事業

育児支援課

市独自の小規模型放課後児童クラブ設置は評価できるが、子どもの数には地域的な格差があることから、安定的な運営ができるように、柔軟な対応をお願いしたい。

## (3)小中学校リニューアル事業

教育企画課

子どもたちの命に係わることであり、同時に学校は地域の避難所という面もあることから、早急な耐震化への対応を強く望む。

## (4)食生活改善推進員事業

健康推進課

市の機構では、食生活改善推進員事業と食育は、担当部署が異なっている。食生活の改善活動による健康維持および食育の推進という観点から、食育への一本化が望ましい。また、高齢者が食生活改善事業に参加しやすい環境づくりも必要である。

## (5)総合集団健康診査事業

健康推進課

受診者は横ばいのようであるが、地域で誘い合わせて受診するような高齢者も参加しやすいシステムづくりなど、積極的な啓発が必要である。

## (6)高齢者見守り隊事業

高齢者福祉課

対象人数の増加が見込まれることや、地域で見守り、協力するシステムづくりの観点から、自治組織や老人会などの地域の協力員の増員など、人材面でより充実させる方向で進めてほしい。  
また、「高齢者」という言葉の与える印象は重要であるから、対象

年齢（65歳以上）や名称についての柔軟な配慮も必要である。

## (7)NPO支援

自治振興課

設立支援のため積極的に持続的な啓発をしていくべきである。  
また現行では、初期の基盤整備に係る費用の補助となっており、設立後のNPO継続のため、広報や経営講座など何らかの支援を検討してほしい。

## (8)自治活動支援事業 自治振興課

女性の役員が非常に少ないことから、女性の参加環境を整え、参加者数を増やすことが必要である。補助金から交付金に変更となったことは、地域の活用次第で自主



的な活性化活動に取り組める点で評価できる。交付金の算定においても検討してほしい。また、自治組織自らが予算をバランスよく配分、執行しているかをチェックすることも必要である。

### (9) 男女共同参画推進事業

ひとづくり課

今後とも市民参加を図りながら、積極的な啓発により、特に男性の講演会やセミナーへの来場を増やしていくことが必要である。

### (10) 総合型

#### 地域スポーツクラブ設立支援

社会教育課

継続的にスポーツに親しむこと



ができる環境整備には、まず、インストラクターの確保などの人的体制の整備が必要である。加えて施設の充実など、整理すべき案件があることから、事業名称の変更も含めた見直しを求める。

### (11) 農産物加工

#### チャレンジ事業補助金

農政課

加工品は、外観や販売の方法が売上を左右することから、マーケットに向けた付加価値をつけることにも補助金が利用できるよう検討が必要である。

農工商や産学官などが有機的に結合し、地域活性化や販路拡大につなげていくような、市側の助言や調整が重要である。

### (12) 商工業販路拡大支援事業

観光商工課

販路拡大のための、見本市などへの出展は、単に市場拡大だけでなく三次発の情報発信という意味でも必要である。今後は積極的なPRにより、参加企業を増やしていくてほしい。

また、効果測定を行い、次年度以降につなげていくことが重要である。

### (13) 環境クリーンフェスタ

環境政策課

環境問題は非常に重要な課題であるが、この事業は単なるイベントになっていくようである。所期の目的を達する内容となるよう改善の必要がある。また時期についても再考し、民間企業も巻き込んで、市民が環境問題について日常的に真摯に考えることのできる方向で取り組んでほしい。

### (14) 街角ECCOステーション

資源リサイクル課

今後も積極的なPR活動により、自治組織や市民の積極的な協力を得ながら進めてほしい。さらに自治組織だけではなく、企業が社会貢献として取り組めるような工夫を検討するなどの取り組みの広がりを期待している。

### (15) 市政懇談会

秘書広報課

現在の時間配分(市側1時間、市民1時間)では、市民にとって十分な懇談時間ではないと思われる。市の説明時間をできるだけ短縮し、市民の意見を述べる時間を長く確保してほしい。

また市民も陳情ではなく、よりよい市政執行のため、建設的な意見を述べてほしい。

### (16) 財政状況の公表

財政課

現在公表されているものは、残念ながら説明責任を果たしているとは言いがたいので、さらに市民の目線に立った公表をしてほしい。用語についても可能な限り、市民の一般的な言葉を使うことを望む。客観性を確保するため、第三者機関による分析と公表なども考えられる。

また市民の側からも、わからない箇所、聞きたい箇所について意見を出していくことも必要である。

●この提言をはじめ、行政チェックについては、市ホームページにも掲載しています。  
(<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>)

### ●問い合わせ先

総務企画部企画調整課

企画調整係

☎(0824)621-6115

☎(0824)621-6137

✉kikaku@city.miyoshi.hiroshima.jp



# 今、「三次型」まちづくりが 全国から注目されています

## 主な発表内容

- 9/13 私たちの食料の未来in広島 「地元農産物を学校給食に」  
田幸地区町内会連合会 金田美治事務局長
- 10/8 広島県公民館大会 「ふるさとの意思(石)を動かした話」  
布野町まちづくり連合会 升井紘アドバイザー
- 10/17 広島県社会教育研究大会  
「生涯学習と地域づくり・人づくり～三次ふれあい塾の活動～」  
三次ふれあい会館 中島達男館長
- 11/20 広島県高齢者社会参画促進キャンペーン  
「プラチナ世代が地域で活躍できる社会をめざして」  
和田自治連合会 為貞勇三事務局長
- 12/1 広島県公民館職員等研修会 「小さなまちづくり」  
青河自治振興会 岩崎積会長、中村洋之助事務局長



三次市では、19の住民自治組織を中心に、活発なまちづくり・地域づくりが行われています。これらの活動は、県内外から注目を集めています。

昨春秋、県内各地で開催されたシンポジウムや実践発表では、ぜひとも三次の取り組みを紹介してもらいたいとの依頼が相次ぎました。(左上表参照)

また、\*公民館類似施設としての活動や、地域まちづくりビジョンの策定と実現に向けた取り組みは、三次市の周辺市町をはじめ、中国地方、遠くは栃木県や宮崎県からも、先進地視察としてお越しいただいています。

「三次型」まちづくりが全国に波及しています。

\*公民館類似施設とは：  
コミュニティセンター、生涯学習センター、文化センターなど住民自治組織の拠点施設



## 森の名人・名人決まる

（社）国土緑化推進機構では、平成14年度から森に関わる生業において、優れた技を極め他の模範となる達人を「森の名人・名人」として毎年選定を行っています。今年度、全国で新たに95人の「森の名人・名人」が選定され、三次市からは三良坂町の木地師 松岡裕治まつおかひろはるさんが選定されました。

松岡さんは、三良坂町「MATU工房」で主にろくろを使った木工品の制作をされる傍ら、沈金や漆などの高度な技術にも取り組まれています。「木はいつまでも生きています。姿の良い存在感のある作品づくりを続けたい」と、木地を生かした、ぬくもりの感じられる作品づくりを心がけておられます。



## 三次地区出品牛が最優秀賞獲得!!

12月2日（火）、広島市中央卸市場食肉市場で第84回広島県畜産共進会「冬季枝肉の部」が開催されました。県内の各ブロックから選抜された和牛肥育農家がそれぞれ自慢の牛を出品し、評価を競い合いました。

三次市からも5頭の出品があり、どの牛も高評価を受けました。その中でも、吉舎町の平山文治ひらやまぶんぢさんの出品された牛が、見事に最優秀賞を  
獲得しました。  
おめでとうござ  
います!!



最優秀賞を獲得した平山さん

### 畜産共進会出品者

糸井町	大	鎗	賢	壮	さん
甲奴町	表	村	裕	壮	さん
甲奴町	田	山	弘	文	さん
吉舎町	平	田	文	治	さん
西酒屋町	山	田	博	之	さん



協会理事長賞を受賞した  
兒玉さん(日彰館高校)



## スピーチ交流会

### ▼中学生・高校生が 英語で将来の夢語る

11月29日(土)、財団法人三次国際交流協会主催の「スピーチ交流会」が開催されました。三次市内の10校から17名の中学・高校生が参加し、テーマ「My dream」わたしの夢」について英語で発表しました。

会場には、家族や学校の先生方を中心に約60名が来場、出場者はアナウンサーやモデル、国際弁護士、医師など将来目指している職業や、将来の夢について表現豊かに語りました。日彰館高校2年の兒玉ももさんが、一冊の本に感銘を受け貧困のない平和な世界を望むようになったこと、世界中を旅して多くの人と触れ合い、そのことについて本を書くという夢について発表し、協会理事長賞を受賞しました。

(その他の入賞者)

#### 三次市長賞

三次中2年 大川 朋寛さん

#### 教育長賞

三和中2年 福馬 ネキさん

#### 広島国際文化財団理事長賞

三次中3年 清水 匠さん

川地中1年 栗栖 哲士さん

### ▼安田小学校に日本鳥類保護連盟会長賞 ダルマガエル保護に評価

12月1日(月)、第43回全国野生生物保護実績発表大会(環境省、財団法人日本鳥類保護連盟主催)が東京で開催され、ダルマガエルの保護活動について発表した安田小学校が財団法人日本鳥類保護連盟会長賞を受賞しました。

学校の周囲に生息するダルマガエルの生息調査や環境保護を訴えるポスターの掲示など地域と連携した保護活動に継続して取り組んだことが評価されました。

4日(木)に村井市長を訪問した児童らは、「安田の宝とそれを支える地域のすばらしさを全国に発信できたことがとてもうれしかった」など大会の感想を話してくれました。

なお、1月から3月までRCCテレビの環境保護キャンペーンのスポットCMで放送されます。

### ▼三次市からボクシング日本王者誕生！

三次市出身のプロボクサー中広大悟選手(広島三栄ジム)が、12月17日(水)、東京で日本スーパーフライ級1位杉田純一郎選手と対戦し、みごと2-1の判定で勝利し、日本チャンピオンとなりました。

22日(月)には市役所を訪問し、「見ている人に夢や感動を与えられるようこれからがんばります」と力強く語られました。今後のご活躍も期待しています！





新しい副市長が就任しました



副市長 やまだりえこ 山田利英子

略歴

- ・昭和33年生まれ
- ・昭和53年呉市立保育所勤務
- ・平成10年重症心身障害者(児)の会TOMの会長、平成15年から特定非営利活動法人TOMの代表理事

縦覧のお知らせ

三次圏都市計画用途地域の変更案について、次のとおり縦覧することができます。

●縦覧期間 1月19日(月)～2月2日(月)

※土・日を除く

●縦覧時間 8時30分～17時30分

●縦覧場所 建設部都市整備課

(市役所東館3階)

●意見書の提出方法

2月2日(月)までに都市整備課に提出してください。

●問い合わせ先

建設部都市整備課都市整備係

☎(0824)62-61660

FAX(0824)62-61666

✉rosihi@city.miyoshi.hiroshima.jp

臨時保育士募集

市では三次市立保育所の臨時保育士を募集しています。随時面接を行っていますので、勤務条件などの詳細については、お気軽に保育課までお問い合わせください。

●勤務場所 市内の保育所

●募集人員 若干名

●必要資格 保育士

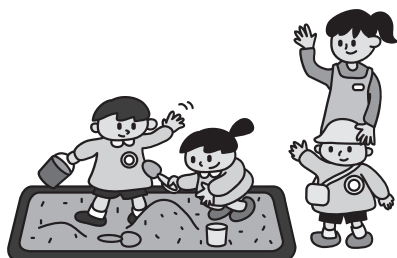
●問い合わせ先

子育て支援局保育課保育係

☎(0824)62-6147

FAX(0824)62-6300

✉hoiku@city.miyoshi.hiroshima.jp



休日窓口業務のご案内

市民課総合窓口係では、土日の休日窓口業務を行っています。お気軽にご利用ください。

●土日窓口の取扱業務

- ①住民票の写しの交付
- ②戸籍謄抄本の交付
- ③戸籍に関する届出の仮受付
- ④外国人登録原票記載事項証明書書の交付
- ⑤印鑑登録証明書の交付
- ⑥印鑑登録および印鑑登録の廃止届出
- ⑦埋火葬許可および斎場使用許可
- ⑧パスポートの申請受付および交付
- ⑨転居や転入などの住民異動届の受付

●休日窓口の開庁時間

8時30分～12時まで

13時～17時30分まで

また、毎週金曜日は午後7時まで窓口業務を延長していますのでご利用ください。

●問い合わせ先

市民生活部市民課総合窓口係

☎(0824)62-6138

FAX(0824)63-2809

✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

1月の納税

納税相談はいつでも気軽にご相談ください。

▶国民健康保険税(7期)

納期限は2月2日(月曜日)です

【納付方法】 財務部収納課収納係  
☎(0824)62-6127 ㊚(0824)62-6352  
✉shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp

【課税内容】 財務部課税課市民税係  
☎(0824)62-6122 ㊚(0824)62-6137  
✉kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

問い合わせ先

広告

平成21年度 新入園児募集

願書受付 10月1日から 受付中

- ・カトリック教育 ・思いやりの心
  - ・モンテッソーリ教育 ・自立した子ども
- 通園バス・給食・6時30分まで延長保育あり。



学校法人 広島信望愛学園  
三次清心幼稚園

三次市十日市中二丁目1-43(三次駅前) ☎・FAX(0824)62-3505



## 市・県民税申告相談受付のお知らせ

申告相談は2月16日(月)～3月16日(月)まで

申告は、新年度の市・県民税や国民健康保険税などの算定根拠になるもので、申告しなければならぬ方が未申告の場合、不利益を受ける場合があります。詳しくは、今月の広報紙と合わせてお配りしたチラシをご確認ください。

また、農業所得を申告される方は、チラシ別紙の「月別集計表」にあらかじめ記入し、申告会場に持参してください。農業所得の計算方法でご不明な点がありましたら、事前に相談してください。

### 市・県民税の住宅ローン控除は毎年申告が必要です！

○対象者：平成11年1月1日から平成18年12月31日までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から税額控除できなかった方

○申告期間：1月5日(月)～3月16日(月)

※この制度は平成20年度課税分から平成28年度課税分に適用されます。

従来、所得税の住宅ローン控除を年末調整だけで済ませていた方も、市・県民税の住宅ローン控除を受けるためには、毎年、住宅借入金等特別税額控除の申告書の提出が必要です。

※市ホームページに住宅借入金等特別税額控除申告書の作成が簡単にできるソフトを掲載しています。

### 平成21年度(平成20年分)所得申告の変更点

事業所得者のみなさまへ 減価償却制度が改正されました

○平成19年3月31日以前に取得した減価償却資産について

すでに耐用年数を経過したものについては、取得価格の5%の残存価格を平成21年度(平成20年分)から5年で均等償却することになりました。

計算方法 **減価償却費の額 = (取得価額 - 取得価額の95%相当額 - 1円) ÷ 5**  
(消費税を含む)

### ●問い合わせ先 財務部課税課市民税係

☎ (0824) 62-6122 FAX (0824) 62-6137 ✉ kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

### 固定資産税についてのお知らせ

●住宅用地の申告・家屋取り壊し届

家屋の1/4以上を居住用として使用している建物用地は、「住宅用地」の申告書を提出されると当該土地の課税標準額が軽減されます。

また、家屋に関する主な申告・届は次のとおりです。

○住宅を新築・購入された場合

：住宅用地の申告書

(申請事項に変更がない場合は再提出はいりません)

○住宅を取り壊した場合

：住宅用地適用除外申告書・家屋取り壊し届

○住宅以外の家屋を取り壊した場合

：家屋取り壊し届

●償却資産の申告について

固定資産税は、土地・家屋の所有者以外に、償却資産の所有者も対象としている税金です。償却資産の所有者は、毎年1月1日現在の償却資産の状況を平成21年2月2日までに申告してください。

### ●問い合わせ先

財務部課税課資産税係

☎ (0824) 62-6124

FAX (0824) 62-6137

✉ kazei@city.miyoshi.hiroshima.jp

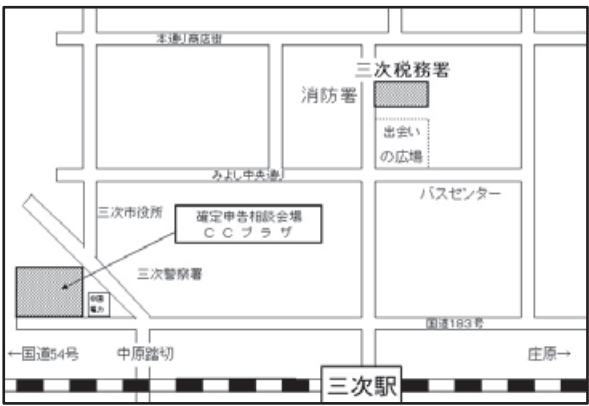


三次税務署  
からの  
お知らせ

確定申告会場の  
開設日程について

平成20年分の確定申告会  
場は「CCプラザ3階プラザ  
ホール」です。

なお、開設期間は2月2日  
(月)～3月16日(月)、受付  
時間は9時～16時、相談時間  
は9時～17時(土、日、祝日  
を除く)です。



申告は、e-Tax・郵送・窓口で。

確定申告期限

所得 税	3月16日(月)
消費税・地方消費税 (個人事業者)	3月31日(火)
贈 与 税	3月16日(月)

所得税、消費税・地方消費税(個人事業者)の納税には安心・便利な電子納税または口座振替をご利用ください。

振替日：所得税4月22日(水)  
消費税・地方消費税4月27日(月)



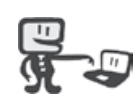
国税庁ホームページでは、確定申告に役立つ情報を提供しています。  
アドレス [www.nta.go.jp](http://www.nta.go.jp)  
広島国税局・税務署

還付申告はお早めに！

所得税の還付を受けるための申告書は1月から提出することができます。  
申告書等は、e-Tax又は郵送などで早めに提出していただくようお願いします。

申告書の作成は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で!!

画面の案内に従って金額などを入力すれば、税額などが自動計算され、所得税、個人の消費税、贈与税の申告書や青色決算書などを作成できます。作成したデータはe-Tax(電子申告)用のデータとして利用でき、当コーナーから直接電子申告をすることができます。  
また「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書等は、プリンタを使って印刷した「書面」により、税務署に提出することもできます。



詳しくは  で

●問い合わせ先 三次税務署 ☎(0824) 62-2721

広告 **金・プラチナ 買取り専門ショップ**

金・プラチナの買取りしております。

19グラムより常時お買取りしています。

宝石・ブランドバック 舶来ウォッチ  
ショッピングセンター サングリーン2階  
ブランドショップ **タケダ**

宝石箱の中で眠っているリングやネックレス、デザインが古くなって使っていない貴金属など、ご相談に応じます。

三次市十日市東4丁目1-30  
☎0824-65-0522



# クリーン センターから



●問い合わせ先 市民生活部資源リサイクル課

☎(0824) 66-3449 ㊚(0824) 66-3168 ✉shigen@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 平成20年11月から家電リサイクル法対象品目の リサイクル料金が変わりました。

家電リサイクル料金が次のとおり変わりましたのでお知らせします。[表1]は大手家電メーカー7社の平成20年12月1日現在での公表金額(消費税込)です。

[表1]リサイクル料金対照表

対象品目	平成20年 10月31日まで	平成20年 11月1日から
エアコン	3,675円	2,625円
テレビ (ブラウン管式)	2,835円	15型以下 1,785円
		16型以上 2,835円
冷蔵庫	4,830円	170ℓ以下 3,780円
		171ℓ以上 4,830円
冷凍庫	4,830円	170ℓ以下 3,780円
		171ℓ以上 4,830円
洗濯機	2,520円	2,520円

### 家電リサイクル法とは

製品を作ったメーカーと、製品を売った販売店が消費者と協力してリサイクルに取り組み、ごみの減量と資源の有効活用を進めるための法律です。

(平成13年4月1日施行)

### 家電リサイクル法 対象5品目の処理方法

※家電リサイクル法対象5品目の例



処理には、次の2つの方法があります。

①指定引き取り場所\*1へ自己搬入する。

※郵便局でリサイクル券を購入(リサイクル料金支払い)。

②小売店に引き取りを依頼する。

※リサイクル料金と指定引き取り場所までの運搬料金の支払い。

\*1 指定引き取り場所とは、家電メーカーが引き取りを行う場所のことで、市内には2カ所あります。メーカーによって搬入場所が異なりますので、自己搬入の場合はリサイクル券を購入する際にメーカーに搬入場所を確認してください。

### 《指定引き取り場所》

岡山県貨物運送(株)

☎(0824) 62-1273 (三次工業団地内)

西濃運輸(株)

☎(0824) 62-4415 (三次文化会館北)

## 「三次市ノー包装運動強化月間(2倍ポイント)」は 2月に実施します

ごみとして出されるレジ袋の削減を目指した「三次市ノー包装運動」は、市内424店舗(平成20年11月末現在)のご協力をいただき展開しています。

2月は、通常1ポイントのところ2倍ポイントキャンペーンを実施します。この機会に「今すぐできる地球にええこと」始めてみませんか?







## 地域資源を活かして地域活性化を…一布野

〈中村憲吉  
旧居前の通り〉

布野町は市の北部、島根県境に位置し、古くは石見銀山で採掘された銀や銅を大阪へ搬送する途中の宿場として栄えた町です。下布野にある「道の駅ゆめランド布野」は地元産農作物やアイスクリームなどの物販や多彩なイベントの開催で人気があり、年間を通じて多くの人を訪れます。また、布野町は、近代日本の代表的歌人 中村憲吉の旧居があることでも知られています。

まちづくりは、布野町まちづくり連合会が中心となり、町内4つの自治会と各団体・グループが連携し、住民自身が幸を求め次代を担う子どもたちのためにも「今やり始めなければならないこと」として、身近な資源を見つめ直し「さとやま布野」の文化の保存・再生・発信のため事業を行っています。

### 「国境の碑」がもどってきた —歴史ある石で地域活性化を—



国境の碑の移設の様子

県境に位置する赤名峠で、明治20年の道路改良のため移設してあった備後の国 布野町と出雲の国 飯南町の境に建てられていた「国境の碑」が地元の人によって120年ぶりに元の位置に戻されました。

石見銀山が世界遺産に登録されたこともあり、出雲街道として知られるこの地で開催されるイベントは多くの人々の関心を集めています。この石碑はまちづくりの大切な資源となっています。

「国境の碑」の移設にあわせて行われた国盗り綱引き大会



### どろんこになって農業を満喫

—米作り学習塾 2008 実施中—

道の駅ゆめランド布野では、農業体験を通して農業のおもしろさを知ってもらい地域の活性化につながればと、「米作り学習塾」を開催しています。田植え、稲刈り、餅つき、わらぼうし作り、キノコの植菌など、年間を通して農業の体験ができ、さらに田舎料理など自然の味覚を味わうことができることから、多くの人に人気があります。

地元の小学生も食育の一環として、どろんこになって田植えや稲刈りを体験します。食の安全が求められる中で、この学習塾での米作りは、合鴨農法によるもので、多方面から関心が集まっています。



小学生の田植え体験

#### ●今後の主な行事

- 1月18日(日) ふの音楽祭&新春落語  
(布野生涯学習センター)
- 3月予定 中村憲吉短歌交流会  
(中村憲吉旧居)

#### ●布野まちづくり連合会事務局

布野生涯学習センター内

☎(0824) 54-2119

✉funo-c@m-city.jp





# まちづく

〈なだらかな里山が  
広がる和田地域〉

## 「魅力ある地域と心豊かな暮らし」をめざして一和田

和田地域は市の東の端に位置し、なだらかな里山に囲まれた田や畑の風景が美しい地域です。また、古墳群や山城跡、寺町廃寺跡などの文化財にも恵まれています。

まちづくりは、16の常会などから構成する和田自治連合会が中心となり、若者や女性をはじめ多くの住民の意見を反映しながら、地域内の各団体と連携して進めています。

「魅力ある地域と心豊かな暮らし」、「安全で安心できる地域」をモットーに、環境や健康に配慮した自然エネルギーの活用などを通して都市との交流を行うなど、ユニークで楽しいイベントを行っています。

### 農山村の自然の魅力を体験

—炭焼き体験とツリーハウスづくり—



ツリーハウスづくり

農山村の魅力とおもしろさを体験しようと、11月2日、「炭焼き体験とツリーハウスづくり」を行いました。広島から自転車で来た若者など、遠くは広島市や尾道市などからも参加があり、総勢52人が集いました。参加した子どもたちは、竹を割ってハウスの床張りやはしごづくりに挑戦。その合間には、どんぐり拾いや柿・イチジク採りをするなど、元気いっぱい自然と戯れていました。

「春にはシイタケ栽培教室や山菜パーティーをしよう!」と、このツリーハウスを基地に遊びの夢が膨らみます。



参加者全員での昼食会

### 遊休農地を利用して都市住民との交流

—とらめタヌキの野菜畑（とらたん畑）—

田舎の気候や風土を肌で感じてもらおうと、無農薬・無化学肥料にこだわり、自然環境にやさしく体に安心な野菜づくりを通して都市との交流を行っています。この野菜づくりでは、労働時間に応じて収穫した野菜を配分するというユニークな決まりもあります。

また、収穫した野菜は、収穫祭を兼ねた和田ふるさと祭りや健康づくり教室などにも提供しています。

今後は、宿泊施設を備えた体験型農園へと発展させ、さらに多くの人に「田舎の良さ」を実感してもらい、リピーターを増やし、和田地域への定住につなげていきたいと考えています。



とらたん畑での芋掘り

●和田自治連合会事務局  
和田コミュニティセンター内  
☎(0824) 66-1050  
✉wada-com@p1.pionet.ne.jp



# すくすく

# 育児



**保育所開放**  
 身近な場所で集い、遊び、相談できるよう、保育所を地域へ開放します。気軽に遊びにおいでください。  
 詳しい内容などは、それぞれの保育所へお問い合わせください。

**子育て情報の問い合わせ先**  
**子育て支援局育児支援課**  
 ☎ (0824) 62-6148 ☎ (0824) 62-6300  
 ✉ ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp  
**子育て応援ダイヤル** ☎ (0824) 64-6011

## 児童医療費受給者資格申請手続きのお知らせ

平成 21 年 4 月から小学校に就学される児童（平成 14 年 4 月 2 日～平成 15 年 4 月 1 日生まれ）は、児童医療費受給者資格の申請が必要です。対象者には個別に通知していますので、手続きをしてください。

ただし、現在、他の医療制度の資格をお持ちの方、生活保護世帯の方については、申請の必要はありません。

なお、現在「乳幼児医療費受給者証」をお持ちの方も、小学校就学の際には、児童医療費受給者資格申請の手続きが必要です。なお、4 月以降に申請された場合は、申請日からの有効期間となりますのでご注意ください。

- 申請に必要なもの
  - ①児童医療費受給者資格申請書
  - ②児童の健康保険証（または写し）
  - ③印鑑
- 申込受付期間 2月27日（金）まで  
8時30分～17時30分 ※土・日・祝日を除く
- 受付場所 育児支援課および各支所



**「児童医療費受給者証」制度とは…**  
 ※小学校 1 年生～中学校 3 年生の児童生徒を対象に、保険診療に係る医療費の自己負担を助成します。  
 ただし、医療機関ごとに 1 日 500 円（入院は月 14 日、通院は月 4 日を限度）の一部負担金が必要です。

行事名	とき	ところ	対象	その他
子育て相談	1月27日（火） 9時30分～11時	三次市福祉保健センター3階	乳幼児とその保護者	身体計測、離乳食、食事、歯、育児のことなど気軽にご相談ください。また友達づくりに来てみませんか？
BCG 予防接種	1月28日（水） 受付時間 13時～13時30分	まちづくりセンター	市内に住所がある 生後3カ月～ 6カ月未満の乳児	生後3カ月から6カ月までの早い時期にBCG接種を受けましょう。BCG接種後、他の予防接種を受けるときには、27日以上の間隔をあけてください。
パパママスクール	2月6日（金） 受付時間 13時～13時20分	三次市福祉保健センター3階	妊婦とその家族	もうすぐお父さん・お母さんになる方を対象にパパ・ママスクール（マタニティークラス）を開催します。ご夫婦での参加もお待ちしていますので、子育てのノウハウを一緒に学び、体験しましょう！

### 行事のお知らせ



## 乳幼児医療・ひとり親家庭等医療を受けている方へ 療養援護金のお知らせ

療養援護金の支給金額は現在3,000円ですが、平成21年4月からは廃止になります。平成21年4月20日まで申請ができますが、お早めに申請してください。

### 療養援護金とは…

乳幼児およびひとり親家庭等医療費受給資格者が、15日以上継続入院し、食事代などの一部負担金を支払われた場合に、申請により支給されるものです。

## すくすくおしゃべりクラス

赤ちゃん誕生の喜びと同時に、母乳やミルク、離乳食のことなど「これでいいのかしら?」「こんな時はどうしたらいいの?」など悩んでいる方はいらっしゃいませんか?



子育ての情報交換や日頃思っていることなどを話し合い、親同士の輪を広げていく場として「すくすくおしゃべりクラス」を開催します。お気軽にご参加ください。

### とき

2月16日(月)・3月6日(金)・16日(月)  
時間はいずれも10時～11時30分

### ところ

三次市福祉保健センター3階多目的室大ホール

### 対象

市内在住の生後2カ月～7カ月の親子

※できるだけ3回とも参加できる方

## 平成21年度放課後児童クラブ 入会申込み受付中

平成21年4月から「放課後児童クラブ」へ入会を希望される方の申し込み受け付けを次のとおり行っています。詳しくは、広報みよし12月号をご覧ください。

### ● 申込受付期間 1月23日(金)まで

8時30分～17時30分

※土・日・祝日を除く

### ● 受付場所 育児支援課および各支所

## 「ちゃんと食べる」といいことあるよ!



### 日本型食生活を実践しましょう!

「日本型食生活」と言うときよく間違われるのですが、「和食」ばかりの食生活ということではありませんし、「粗食」であった昔の食生活でもありません。

いわゆる昭和50年代の食事パターン(米、魚、野菜、大豆などの伝統的な食材に加え、油脂を使った調理方法も取り入れられ、栄養バランスがよかった時代)が望ましい「日本型食生活」と言われています。



「日本型食生活」は、日本人の理想的な食生活モデルです。

- ①適量摂取：約2000kcal(個人差があります。)
- ②ベスト栄養バランス(たんぱく質1：脂肪2：炭水化物5の割合)
- ③バランスの取れた食品構成(食事バランスガイド参照)

## ルールを守って 小児救急外来受診

Vol. 3

次のことをご承知、ご協力いただき、受診をお願いします。

①市立三次中央病院の小児救急外来は、緊急を要しない限り次の時間に受診してください。緊急の場合はその限りではありません。

- ・休日昼間：10時、15時
- ・夜間：18時、20時

小児救急を担当している小児科医師は、病棟の診療も兼ねていますので、お待ちいただくことがあります。

②感染症(インフルエンザ・水ぼうそう・おたふくかぜ・嘔吐下痢症)が疑われる場合は、待合場所を移動していただくことがあります。

③受診の際、きょうだいも一緒に来られると他の感染を受けることがあります。できるだけ受診されるお子さんだけをお連れください。

④感染防止のため、マスクの着用をしてください。

⑤救急外来での薬の処方原則1日分です。夜間救急受診後は、かかりつけ医を受診してください。

⑥電話相談は原則行っていません。(小児救急担当は、医師1人、看護師1人です。診療を行いながらの電話相談はできないことがありますのでご了承ください。)



# 権利擁護研修会開催 ～住み慣れた地域で暮らし続けるために～

自分の将来の生活はどうなるのだろう…。物忘れが出てきたらどうしよう…。悪質な訪問販売の被害にあい多額の借金を抱えているが、どうすればよいか分からない…。

毎日の暮らしの中には、いろいろな不安や判断に迷う事がたくさんあります。そこで、今後の生活をその人らしく安心して過ごすことができるよう、たくさんの情報を持った専門家から話を伺い、一人ひとりの権利を知りその権利を活用するために、知識を深めてみませんか？みなさんの参加をお待ちしています。

- とき 2月14日(土) 9時～16時
- ところ 三次市福祉保健センター  
4階 ふれあいホール
- 参加費 無料

## 内 容

と き	内 容
9:00～	開会挨拶 <span style="float: right;">三次市福祉事務所長</span>
9:05～	「任意後見制度について」 「遺言書作成のすすめ」 <span style="float: right;">三次公証人役場 公証人 高野 隆行さん</span>
10:35～	「法定後見制度について」 「虐待を防ぐために」 <span style="float: right;">ばあとなあひろしま 社会福祉士 高原 淳尚さん</span>
12:00～	休 憩
13:00～	「消費者被害に遭わないために」 <span style="float: right;">NPO法人成年後見ひろしま 行政書士 三村 明さん</span>
14:20～	「多重債務について」 <span style="float: right;">リーガルサポートひろしま 司法書士 香川 恵美さん</span>
15:40～	「広島県社会福祉士会の取り組みについて」 <span style="float: right;">広島県社会福祉士会</span> 「三次市の取り組みについて」 <span style="float: right;">三次市高齢者福祉課</span>
16:00	閉会挨拶 <span style="float: right;">広島県社会福祉士会</span>

- 問い合わせ先 福祉事務所高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎(0824) 62-6145 FAX(0824) 62-6285  
三次市地域包括支援センター ☎(0824) 65-1144

## 障害のある人への 手当制度をご存じですか？

重度障害のある人に対する生活支援として、次のような手当制度があります。いずれの手当も認定に際し、障害の内容や状態、所得状況などについての審査がありますので、詳しくはお問い合わせください。

### ●特別障害者手当

20歳以上の在宅の重度障害者(身体・知的・精神)で、日常生活において常時特別な介護の必要な人に対し、手当が支給されます。  
〔支給額〕26,440円(月額)

### ●障害児福祉手当

20歳未満の重度障害児(身体・知的・精神)で、日常生活において常時介護を要する人に対し、手当が支給されます。  
〔支給額〕14,380円(月額)

### ●手続き・問い合わせ先

福祉事務所社会福祉課  
社会福祉係  
☎(0824) 62-6146  
FAX(0824) 62-6285  
fukushi@city.miyoshihiroshima.jp

## 所得税・住民税の 障害者控除について

65歳以上の介護を必要とする方で「身体障害者に準ずる方」または「6カ月以上寝たきり状態にある方」と市が認定した場合は、所得税などの障害者控除を受けられる「障害者控除対象者認定書」を交付します。この認定書の申請を社会福祉課または、高齢者福祉課で受け付けていますので、控除を受けられる方は申請ください。



### ●申請・問い合わせ先

福祉事務所社会福祉課  
社会福祉係  
☎(0824) 62-6146  
FAX(0824) 62-6285  
fukushi@city.miyoshihiroshima.jp  
福祉事務所高齢者福祉課  
介護保険係  
☎(0824) 62-6387  
FAX(0824) 62-6285  
koureisha@city.miyoshihiroshima.jp



## 障害者相談会開催のお知らせ

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、ご家族の悩みなどの相談を障害者支援センター相談員などが行います。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談	
相談員	三次市障害者支援センター相談員ほか
相談時間	10時～12時
とき	ところ
2月2日(月)	作木支所
2月3日(火)	布野保健福祉センター
2月5日(木)	みわ保健センター
2月9日(月)	君田保健センター
2月10日(火)	甲奴老人福祉センター
2月12日(木)	吉舎保健センター
2月13日(金)	みらさか福祉センター

知的障害者(児)相談員による定期相談会	
相談員	三次市知的障害者相談員
相談時間	9時～12時
とき	ところ
1月19日(月)	三次市障害者支援センター
2月2日(月)	

「きこえ」に困っている人のための相談会	
相談員	伊達元一郎(聴覚障害者)
相談時間	9時～12時 *要約筆記あり
とき	ところ
2月14日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

- 問い合わせ先 三次市障害者支援センター
- ☎(0824) 65-1131 FAX(0824) 65-1132
- ✉support@pl.pionet.ne.jp

## 行政相談委員の相談所 開設

総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情やご意見・ご要望の解決や実現に向けて、行政相談委員による相談所を開催しています。お気軽にご利用ください。

とき	ところ
1月22日(木) 10時～11時30分	君田保健センター
1月23日(金) 10時～15時	三次市福祉保健センター
1月27日(火) 10時～15時	吉舎支所
2月10日(火)	9時～12時 甲奴老人福祉センター
	10時～15時 みわ保健センター 吉舎支所
2月16日(月) 9時～12時	みらさか福祉センター

※日程は変更される場合がありますので、ご利用の際は、下記にお問い合わせください。

- 問い合わせ先
- 総務省中国四国管区行政評価局
- ☎(082) 228-6173 FAX(082) 228-4955

## 交通遺児等(育成資金)貸付

自動車事故によって死亡または重度後遺障害者になられた方のお子さん(0才から中学校卒業まで)に対して、育成資金を無利子でお貸しします。

- 貸付金額
  - 一時金…………… 155,000円
  - 毎月…………… 20,000円
  - 入学支度金(小・中学校入学時)… 44,000円
- 貸付期間
  - 貸付が決定した月から中学校卒業の月まで
- 返還期間
  - 中学校卒業後1年間据え置いた後、月賦または半年賦併用の20年以内の均等払い
  - ※高校・大学などへ進学した場合、在学中は返還が猶予されます。

## 介護料の支給

自動車事故によって重度後遺障害者(自賠法施行令別表第一の「第1級1・2号」・「第2級1・2号」に該当)になられた方で、介護を必要とする方に対して介護料を支給します。

- 支給月給
  - 特I種 定額68,440円(上限136,880円)
  - I種 定額58,570円(上限108,000円)
  - II種 定額29,290円(上限54,000円)
- 支給期間
  - 申請を受理した日から介護料を支給すべき事由が消滅する月まで



- 問い合わせ先
- 独立行政法人
- 自動車事故対策機構広島主管支所
- ☎(082) 297-2255

## 子どもの心の発達について 学びましよう

(自閉症講演会開催)

自閉症児(者)の家族や家族会、教育・福祉関係の仕事に携わっている方を対象に、自閉症についての基本的な話から、講師の子育て体験談を交えたコミュニケーション方法や学校との連携について話をしていただきます。

●とき  
1月18日(日)13時30分～15時30分

●ところ  
三次市福祉保健センター4階ふれあいホール

●テーマ  
「気楽にいきましょう!...」

「されど、気を抜かず!」  
「良くなるう」  
「良くしようからの開放」

●講師

NPO法人広島自閉症協会

理事長 小野塚 剛さん

●その他

託児を希望される方は事前にご連絡ください。

●問い合わせ先

三次市障害者支援センター

☎(0824)65-1131

FAX(0824)65-1132

support@pl.pionet.jp

## 北方領土の日

毎年2月7日は、北方領土問題に対する国民の関心と理解をさらに深め、全国的な北方領土返還運動の一層の推進を図るため、閣議了解により「北方領土の日」として決められています。

昨年7月には洞爺湖サミットが開催され、北方領土は全国的な注目を集めました。市民の皆さんも「北方領土問題」について、今一度考えてみてください。

●問い合わせ先

市民生活部ひとづくり課

生活相談係

☎(0824)62-6222

FAX(0824)63-2809

hito@city.miyoshihiroshima.jp



## 青少年



## 育成だより

### 青少年育成 君田町民会議

### 富士登山とサイクリング

君田町民会議は君田村塾と共催して、毎年、小学生を対象に、「富士登山」、「しなみサイクリング」を開催しています。今年11回目を迎えました。保護者や地域の方々も参画し活動を支えています。

登山では高山病にかかったり、サイクリングでは酷暑の中でも、先輩や大人に支えられ見事目的を達成しました。助けられる事、助けることなど身をもって体験をします。最近では町外からも参加者があり活動の輪が広がっています。

### 青少年育成 十日市町民会議

### 安全パトロール実施中!

十日市町民会議では毎月末、子どもたちが下校する時間に合わせ広報車で町内をパトロールしています。

暮らしやすく明るくすてきな十日市であるためには、一人ひとりの積極的なあいさつ・声かけが大切です。

「子どもたちの安全は、地域のあいさつから始まります。今日も元気に頑張ります!」



地域で青色防犯パトロール



富士山でハイ!ポーズ



# 消費者の味方

The friend of the consumer

## ① 巡回消費生活相談窓口を開設します

訪問販売にまつわる相談事例は後を絶たず、最近ではインターネット、携帯電話、振り込め詐欺など、相談内容も多様化し、多岐にわたっています。また、インターネットや携帯電話による相談により、中高生を含む相談者の低年齢化も進んでいます。

こうした中、消費者トラブルを未然に防ぐため、次の会場で巡回消費生活相談を開催します。各会場では消費生活相談窓口の開設のほか、悪徳商法から身を守るための学習会なども開催します。参加・相談はいつでも無料ですのでお気軽にご参加ください。

### ●とき・ところ

- 1月17日(土) 神杉コミュニティセンター
- 1月18日(日) 酒屋コミュニティセンター
- 1月24日(土) 三次市文化会館

### ●内容(各会場共通)

- ・13時30分～14時30分 学習会「悪徳商法にだまされないために」(ビデオの上映、相談事例の紹介など)
- ・14時40分～16時 消費生活相談窓口

### ●問い合わせ先

市民生活部ひとづくり課生活相談係  
 ☎(0824)6216222  
 FAX(0824)6312809



## 職業訓練

講座名	期間		時間	定員(人)	受講料(会員)	
					受講料(一般)	
Excel(ステップ1 表作成編)	2/9・2/13・2/16	月・金	13:00～16:00	20	6,000円(テキスト代別)	8,000円(テキスト代別)
Excel(ステップ2 グラフ・関数編)	2/18・2/20・2/23	月・水・金	13:00～16:00	20	6,000円(テキスト代別)	8,000円(テキスト代別)
Jw-Cadコース	2/14・2/15	土・日	9:00～16:00	20	10,000円(テキスト代別)	12,000円(テキスト代別)
Word Excelマスターコース	2/6～3/31	火・金	18:30～20:30	20	13,000円(テキスト代別)	15,000円(テキスト代別)
Microsoft Office Specialist 受験対策コース	2/16～3/19	月・木	18:30～20:30	20	10,000円(テキスト代別)	12,000円(テキスト代別)
Access基本操作コース	2/16～3/19	月・木	18:30～20:30	20	10,000円(テキスト代別)	12,000円(テキスト代別)
パソコンみっちり20日間コース	2/26～3/26	月～金	13:00～16:00	20	30,000円(テキスト代別)	30,000円(テキスト代別)
監督者訓練 第3科 (人の扱い方)	2/19・2/20	木・金	9:00～16:00	20	15,000円(昼食費込)	18,000円(昼食費込)
接遇対応訓練	2/13	金	9:00～16:00	20	5,000円(昼食費込)	6,000円(昼食費込)
ISO9001実践講座	2/6～2/27	毎週 金	9:00～16:00	15	30,000円(昼食費込)	34,000円(昼食費込)

## 広島北部地域職業訓練センター 訓練講座案内

●定員になり次第、受け付けを締め切ります。※時間は変更になる場合があります。

●申し込み・問い合わせ先 広島北部地域職業訓練センター ☎・FAX(0824)62-8500 ✉info@nhvtc.ac.jp  
 ●ホームページをご利用ください。 http://www.nhvtc.ac.jp

## 広告

# あなたの町の補聴器専門店



(株)光電

きこえの相談室  
 三次補聴器センター

ご相談は  
 お気軽に!!

電話 0824 (63) 3933  
 営業時間 午前9時～午後5時 (日・祝日休み)

シーメンス補聴器  
 (株)光電  
 三次補聴器  
 センター  
 ※駅降りてすぐ

至十自市町  
 P 無料駐車場

国道183号線  
 至広島 バスのりば 至庄原  
 JR三次駅

# すこやか川柳

モォーっと

長息で (ながいきで) 平和な心

問い合わせ先

福祉事務所 健康推進課

☎ (0824) 62-6232 ㊚ (0824) 62-6382

✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

# 夢をかなえる 自分づくり

健康づくりに取り組んでみませんか?!



その1 ウォーキングにチャレンジ! ~めざそう!仲間とともに運動習慣 日本一~

## 歩いて健康つくろう会開催

一人ではなかなか始められないという方、仲間と一緒に楽しくウォーキングに取り組んでみませんか?!

### 対象

ウォーキングに興味のある方

※治療中の病気のある方はかかりつけ医に相談のうえ、お申し込みください。

### ところ

吉舎保健センターおよびその周辺

### 講師

健康運動指導士 金本 昌子さん

### 申し込み・問い合わせ先

福祉事務所健康推進課 または

吉舎支所総合調整係

☎ (0824) 43-3111

その2 禁煙にチャレンジ! ~タバコを吸わない、吸わせない、マナーを守る まちづくり~

タバコはがん、心臓病、脳卒中などの病気の原因にもなり、また、まわりの人の健康にも影響を与えます。禁煙にチャレンジしてみませんか?!

### 〈禁煙を成功させる工夫〉

- ① 目標を設定し禁煙宣言
- ② 吸わない環境づくりを心がける

とき	テーマ
2月2日(月)	楽しく安全なウォーキングとは?
2月9日(月)	ウォーキング実技指導
2月16日(月)	ウォーキング実技指導
2月23日(月)	地域に広げよう!ウォーキングの輪

### 冬のウォーキングの注意点

ウォーキングは一般的にからだによい運動ですが、大量の酸素を全身に送るため心臓への負担も高まります。日頃から体調に気を遣いながら取り組みましょう。

★病気治療中の方はかかりつけ医に相談をしてから始めましょう。

★ウォーキング前後に自分の体調をチェックしましょう。(脈拍、血圧、体温、頭痛やめまい等の自覚症状)

★ウォーミングアップを念入りに

★薄手のウェアを重ね着する

★帽子、手袋、マフラーを着用する

★天候が悪い日、気温が下がる時 時間帯は避ける

- ③ 禁煙仲間をみつける
- ④ 自分の喫煙時の行動パターンを知る
- ⑤ 口寂しいときは水などを飲む、ガムをかむ
- ⑥ 軽い運動で気分転換
- ⑦ 医師(禁煙外来)に相談する
- ⑧ 禁煙補助剤(ニコチンガムなど)の利用
- ⑨ 失敗しても落ち込まない

## 作木小学校において、喫煙防止講座を開催しました!

12月5日(金)、作木小学校において、松村循環器・外科医院 松村 誠 先生による喫煙防止講座を開催し、5・6年生の児童がタバコの害について学びました。講演後、児童から「大人になってもタバコは絶対、吸わない」等の意見が聞かれました。





# シリーズ 長寿医療制度 (後期高齢者医療制度) 第5回

(※以後、長寿医療制度と表記)

長寿医療制度において、一部内容の変更をお知らせします。

## 《平成21年1月から》

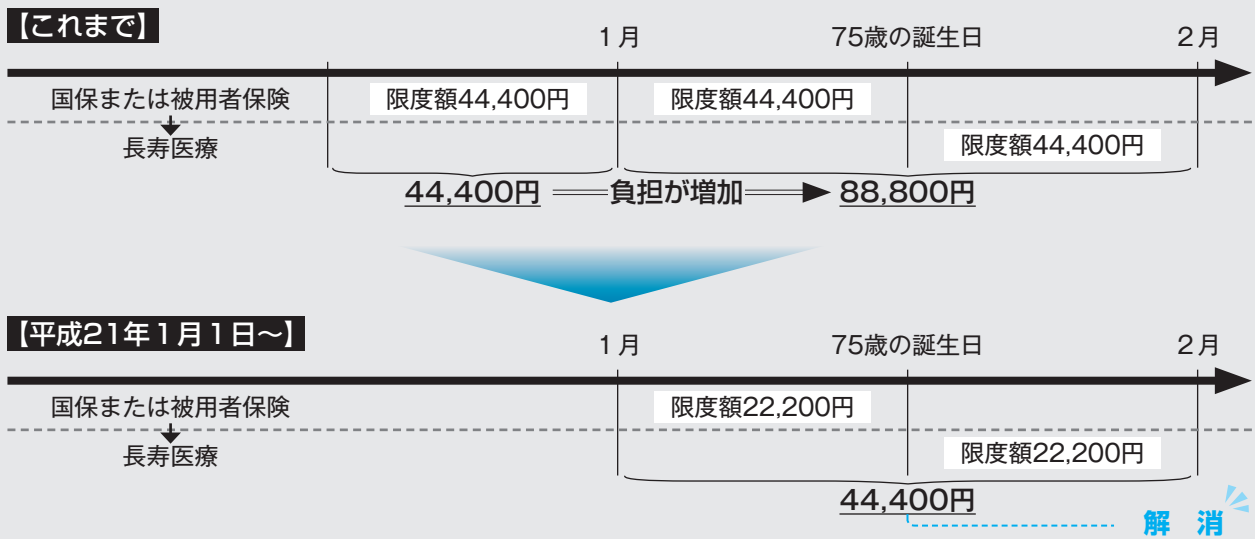
医療機関での窓口負担の割合が「3割」となっている方のうち、次の要件に該当する方は、申請により「1割」に軽減されます。

- 【要件】**
- ①同一世帯内に70～74歳の方がいる
  - ②同一世帯内の長寿医療制度被保険者は1人だけである
- ※①と②の両方の要件を満たし、かつ①と②の両方の収入の合計額が520万円未満である方



月の途中で75歳に到達し長寿医療制度に加入される方(2日から月末日の方)の個人単位の医療費の自己負担限度額は、75歳の誕生月に限り、誕生日前の医療保険(国民健康保険や健康保険組合等)と誕生日後の長寿医療制度とも、本来額の2分の1になります。

(例) 限度額の区分が「一般」の方が、1月に75歳になった場合



## 《平成21年4月から》

保険料の納付が「年金からの徴収」と「口座振替」の選択制となります。

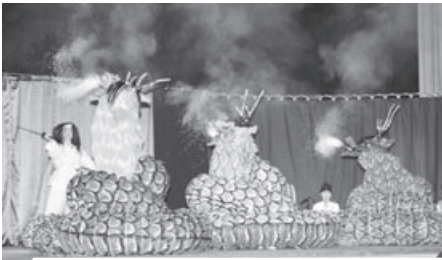
現在、長寿医療制度の保険料は原則年金からの徴収ですが、条件を満たせば申し出により口座振替に変更することが可能となっています。

平成21年4月からはこの条件がなくなり、口座振替での納付を希望される方は、申し出により口座からお支払いいただけます。(ただし、年金受給額や保険料額により特別徴収の対象とならず、納付書や口座振替で納めていただく方もおられます。)詳しい手続き方法は、市民課保険年金係へお問い合わせください。

●問い合わせ先 市民生活部市民課保険年金係  
☎ (0824) 62-6134 ☎ (0824) 63-2809 ✉ shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

## 第2回みよし伝統文化・芸能フェスティバル

～夢をのせて子どもたちが舞う～



それぞれの地域で古くから伝わる伝統文化・芸能を、次世代の継承者となる子どもたちが発表します。

三次が誇る神楽や田楽、太鼓といった郷土芸能をお楽しみいただけます。子どもたちの熱演をぜひご覧ください。

- とき 2月15日(日)  
10時～17時 ※入場無料
- ところ 三次市文化会館  
大ホール
- 出演団体  
(神楽) 穴笠子ども神楽団、横谷子ども神楽クラブ、門田子ども神楽同好会、灰塚神楽団、ひまわり子ども三次神楽団  
(田楽) 三良坂町郷土芸能保存会、三次市立志和地小学校  
(太鼓) 酒河童太鼓、布野わんぱく太鼓、和田狂言太鼓子供同好会
- 特別出演  
(エイサー) 琉球國祭り太鼓広島支部
- 問い合わせ先  
自治振興部文化振興課  
☎(0824) 64-0092  
FAX(0824) 64-0096  
✉bunka@city.miyoshi.hiroshima.jp

# みよし おでかけ ガイド



## 吉舎町内 児童生徒作品展

- とき  
(小学生の部)  
1月20日(火)～2月1日(日)  
(中学生の部)  
2月3日(火)～2月15日(日)  
(高校生の部)  
2月17日(火)～3月1日(日)  
※月曜日休館

●開館時間 10時～17時

●ところ 美術館あーとあい・きさ

吉舎町内の小・中・高等学校の児童生徒が制作した作品を展示します。子どもたちの独創力あふれる力作をご鑑賞ください。

●問い合わせ先

美術館あーとあい・きさ

☎・FAX(0824) 43-2231

## 第5回みよし文化祭「美術展」



- とき 1月25日(日)～2月1日(日)  
10時～18時 ※最終日は17時まで
- ところ 奥田元宋・小由女美術館 企画展示室

絵画・書・写真・工芸の4部門の作品をご覧ください。みなさんのご来場をお待ちしています。

●問い合わせ先

三次市文化連盟事務局(三次市文化会館内)

☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337



# 村山 岳 バス・バリトンリサイタル ピアノ／淀川亜沙



Cafe  
Classic

- と き 2月22日(日) 13時30分～(開場13時)
- ところ 奥田元宋・小由女美術館 企画展示室
- 入場料 大 人…2,500円  
中学生以下…1,500円
- 入場券取扱所  
奥田元宋・小由女美術館、CCプラザ、サングリーン
- プログラム  
献呈 (R. シュトラウス)、千の風になって (新井満)、  
歌劇「フィガロの結婚」もう飛ぶまいぞ、この蝶々よ! (モーツァルト)、オンブラ・マイ・フ (ヘンデル) 他
- その他  
ランチ(洋食または和食)付きチケットも販売しています。詳しくは三次音楽家協会までお問い合わせください。

国内やヨーロッパで多数のコンサートに出演し、国際派のフリーの歌手として幅広く活躍する、村山岳さんの歌とトークでつづる、身近で気軽なコンサートです。ポピュラーからオペラアリアまで幅広くお楽しみいただけます。

●問い合わせ先 三次音楽家協会 ☎・FAX (0824) 62-6338

## 三良坂平和公園イルミネーション

### ●イルミネーション

- ・点灯期間  
3月1日(日)まで
- ・点灯時間  
1月末まで17時～22時、  
2月～最終日まで18時～22時



この冬、「愛の光」をテーマに三良坂平和公園が美しいイルミネーションで彩られています。また、三良坂平和美術館では下記の展示も行っていますので、この機会にぜひお越しください。

●問い合わせ先 三良坂コミュニティセンター ☎ (0824) 44-2749

### ●三良坂平和美術館

- ・柿手春三の生涯Ⅲ～柿手春三 心のふるさと～  
柿手春三がふるさとへの心象を描いた作品を展示します。
- と き：1月10日(土)～3月29日(日)
- ・広島県高等学校総合文化祭 三次地区展  
市内の高校生作品、美術・工芸・書道・写真を展示します。
- と き：1月11日(日)～24日(土) ※最終日12時まで
- 入館料：一般150円、高校生100円、中学生以下及び65歳以上 無料
- 開館時間：9時～17時(月曜日休館)

●問い合わせ先 三良坂平和美術館 ☎ (0824) 44-3214

## 『オープンタウン』 ～三次で冬を楽しもう。～

- と き 1月24日(土)  
10時30分～15時30分
- ところ 広島三次ワイナリー  
芝生広場

各地域の伝統芸能の発表や特産品の販売など、楽しい催しが盛りだくさんです。三次の冬をどうぞ満喫してください!!

### 『おいしい 三次限定メニュー スタンプラリー START!』

今年も「三次らしさ」あふれるメニューを取り揃えたお店にたくさん集まっています!お店のこだわりメニューを食べて三次の冬を楽しもう!!

スタンプ3つで三次特産品をGET♪

●問い合わせ先  
三次市観光キャンペーン実行委員会事務局(観光商工課内)  
☎ (0824) 64-0066  
FAX (0824) 64-0172

## 平成21年度奨学生募集

三次市教育委員会では、平成21年度三次市教育奨学金の奨学生を募集します。

### ○対象者

高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校、大学、短期大学、特別支援学校高等部、専修学校の高専課程および専門課程に在学する人

### ○所得基準

父母などの所得が、市が定める基準額以下であること（世帯構成要件など、世帯により基準額が異なります）

### ○その他の要件

①父母などが1年以上市内に居住していること

②父母などが市税を完納していること

③他の奨学金を受けていないこと

④その他修学のため、市長が特に認めるもの

### ○貸付利息 無利息

### ○返還期間 17年以内

（貸付総額により異なります）



### ○返還免除

奨学金の返還が始まり、5年以上三次市に居住したとき、それ以降の返還金を免除します。

### ○受付期間

2月2日（月）～4月15日（水）

### ○申請方法

市役所市民課窓口、各支所窓口および教育企画課に備え付けの申請書に必要事項を記入し、押印のうえ、必要書類を添付して教育企画課へ提出してください。

### ○貸付月額（例）

・国公立高等学校 自宅通学 13,000円

・私立高等学校 自宅外通学 25,000円

・国公立大学 自宅外通学 34,000円

・私立大学 自宅外通学 43,000円

・私立短大、専修学校（専門課程）自宅外通学 40,000円

### ●問い合わせ先

教育委員会教育企画課

☎(0824)6216182

☎(0824)6216288

✉kyouiku@city.miyoshihiroshima.jp

## 三次市環境審議会委員募集



市では、環境保全施策を推進するため三次市環境審議会を設置しています。今回、委員の任期満了に伴い新たに委員を公募します。

### ○公募委員数

若干名

### ○応募資格

18歳以上の市内在住で、環境問題に関心があり積極的に参加できる方

### ○業務内容

三次市環境審議会への出席およびご意見をいただきます。

### ○任期

平成21年2月23日から

平成23年2月22日

### ○報酬

審議会に出席された際、市の規定により委員報酬を支給

### ○応募方法

環境政策課および市ホームページにある応募用紙に必要事項を記入し、郵送、持参、ファックス、メールのいずれかにより提出してください（メールの場合は件名「三次市環境審議会委員の応募について」などわかりやすく記載し、応募票を添付してください）。

### ○締切

1月23日（金）消印有効

（持参、メール、FAXの場合は1月23日到着分まで有効）

### ○選考方法

書類選考のうえ決定します。

### ●応募・問い合わせ先

〒728-8501

三次市十日市中二丁目8番1号  
市民生活部環境政策課

環境政策係

☎(0824)6216136

☎(0824)6312809

✉kankyo@city.miyoshihiroshima.jp



## スポーツ・ステップアップ スクール開催

スポーツ指導者を対象とした研修会を開催します。選手のケガや故障の予防・克服について学んでみませんか。

○とき

1月21日(水) 19時～21時

○ところ

三次市福祉保健センター4階

○講師



京都工芸繊維大学  
大学院准教授  
芳田哲也さん

○テーマ

高温環境とスポーツ運動

○参加費

無料

○その他

参加を希望される方は、教育委員会に備え付けの申込書に記入し、提出してください。

●申し込み・問い合わせ先

教育委員会社会教育課

社会教育係

☎(0824)6216191

FAX(0824)6411090

✉shakai@city.miyoshihiroshima.jp

## 「みわスポーツクラブ」 会員募集

総合型地域スポーツクラブ「みわスポーツクラブ」では、一緒にスポーツを楽しむ仲間を募集しています。三和町の方だけでなくスポーツを楽しみたい方などなたでも参加できます。



みわ保健センターの運動機器を使った「健康サロン」をはじめ、「ソフトテニス」や「バドミントン」、「卓球」といったおなじみのスポーツから、「健康エイサー」や「スポーツ吹き矢」といったニュースポーツまで、それぞれのライフスタイルに合わせて自由に参加して楽しむことができます。

また、ピクニックやスポーツフェスティバルなどのイベントもたくさん企画しています。スポーツを通じて健康の輪を広げていきましょう!

●申し込み・問い合わせ先

みわスポーツクラブ事務局

☎(0824)5217120

FAX(0824)5217121

✉seisaku@city.miyoshihiroshima.jp

## IT講演会の開催

今のIT産業を取り巻く世界情勢はどうか、日本に大きな影響を持つ中国やインドのIT産業の現状や、日本企業の動向など国際的に活躍されている講師から話を伺います。

講師の竹田さんは現在、日経ネットコラム「インドIT見聞録」を掲載されるほか、日本人IT技術者のインド研修のコーディネートや、中国での人材発掘などで活躍中です。

三次市における産業活性化の可能性に思いを馳せながら一緒に講演を聞いてみませんか。

○とき 1月28日(水)

13時30分～

○ところ

三次ロイヤルホテル

○演題

「日本のIT産業の再活性化を目指して」

○講師

竹田孝治さん  
(エターナル・テクノロジーズ社長)

●問い合わせ先

市長公室政策課企業誘致

プロジェクトチーム

☎(0824)6216621

FAX(0824)6216137

✉seisaku@city.miyoshihiroshima.jp

### 広告



〈新築そっくりさん〉は  
基礎や柱をそのままに活かし

# 一棟まるごと再生。

国土交通大臣許可(特-17)第4638号

## 住友不動産

新築そっくりさん 広島東営業所  
〒739-0011 広島市西条本町7-29(林ビル1階)

資料請求はこちらまで

0120-356-218

http://www.sokkuri3.com

TEL082-431-3525 FAX082-423-1751

行事名	日時	対象
<b>三次市立図書館</b> ☎ (0824) 62-2639 FAX (0824) 63-2861 ※場所はいずれも2階(畳の部屋)です。		
このほんだいすきぶーさんの会	2月 7日(土) 10:30 ~	幼児から
たんぼぼ	2月21日(土) 13:30 ~	幼児から
トトロのよみきかせ	2月28日(土) 15:00 ~	幼児から
<b>君田図書館</b> ☎・FAX (0824) 53-7050		
ばんびのお話し広場	2月28日(土) 13:30 ~	幼児から
<b>布野図書館</b> ☎ (0824) 54-2111 FAX (0824) 54-2429		
絵本の会「空色のたね」	2月21日(土) 10:30 ~	幼児から
<b>作木図書館</b> ☎ (0824) 55-2115 FAX (0824) 55-7010		
絵本の会「どんぐり」	2月21日(土) 10:30 ~	幼児から
<b>吉舎図書館</b> ☎ (0824) 43-3444 FAX (0824) 43-7272		
おはなし広場	2月24日(火) 10:30 ~	幼児から
<b>三良坂図書館</b> ☎・FAX (0824) 44-2749		
おはなし会	2月24日(火) 10:30 ~	幼児から
<b>三和図書館</b> ☎ (0824) 52-3739 FAX (0824) 52-3740		
読書会	2月 4日(水) 13:30 ~	一般
おひざにだっこのおはなしたいむ	2月20日(金) 11:00 ~	乳幼児から
絵本の広場	2月21日(土) 14:00 ~	幼児から
<b>甲奴図書館</b> ☎ (0847) 67-3532 FAX (0847) 67-3538		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	2月21日(土) 14:00 ~	幼児から

📖 新着情報 (三次市立図書館)



『直江兼続の義と愛』

著 火坂 雅志  
出版社 NHK 出版

平成 21 年 NHK 大河ドラマ『天地人』の主人公は「直江兼続」である。主君上杉景勝、父樋口惣右衛門、妻お船、友誼を結んだ石田三成、弟子とも言える真田幸村など彼を取り巻く人々と交わされた義と愛のエピソードを原作者の火坂雅志が描く。

大河ドラマをより深く楽しむための一冊である。



『エゾオオカミ物語』  
(絵本)

著 あべ ひろし  
出版社 講談社

「むかし、北海道の大地にはたくさんのエゾオオカミがすんでいたんじゃ。」ふくろうおじさんは、集まったモモンガたちに話しはじめた。いま、エゾオオカミは北海道に一頭もいない。いなくなったのも、そんなに昔のことじゃない。どうして いなくなってしまったんだろう。「それはな…」ふくろうおじさんは切々と語り続けた。



# 奥田元宋・小由女美術館 ボランティアスタッフ募集



現在、奥田元宋・小由女美術館ではボランティアスタッフがさまざまな分野で活動しています。

この度、受付・監視ボランティアスタッフの募集を行います。

新たにボランティアスタッフとして活動されたい方を対象に「OGS夢スタッフ養成講座」を開催します。

参加を希望される方は、事前に奥田元宋・小由女美術館にご連絡ください。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

## ○養成講座スケジュール

1月24日(土) ・美術館ボランティアスタッフについて  
・受付・監視グループの活動について

2月21日(土) ・実地研修  
※時間はいずれも14時から15時30分

○ところ 奥田元宋・小由女美術館ライブラリー

●問い合わせ先 奥田元宋・小由女美術館

☎(0824) 65-0010 FAX(0824) 65-0012

✉info@genso-sayume.jp

## 2月の主な行事 ミヨシDoスポーツ

みよし運動公園(東酒屋町)

☎(0824) 62-1994 FAX(0824) 64-0344

7日(土)	高体連ソフトテニス 山平杯
13日(金)	三次高校マラソン大会
14日(土)・15日(日)	JFAプレミアカップ
22日(日)	庄原フットボールクラブU-15北支部トレセン

広島県立みよし公園(四拾貫町)

☎(0824) 66-3366 FAX(0824) 66-3370 <http://miyoshi-park.jp/>

1日(日)	2009広島ドリームバレーボール小学生大会北部地区予選会
7日(土)・8日(日)	広島県体育協会次期国体候補選手等強化育成事業ソフトテニス競技少年女子中高合同合宿
9日(月)	第6回ミズノ杯パークゴルフ大会
11日(水)	2009広島ジュニアバレーボール大会北部地区予選会兼交歓大会
14日(土)	北部支部バレーボール指導者研修会
15日(日)	第1回三次フード杯ソフトバレーボール大会
17日(火)	パークゴルフともえ会月例会
21日(土)	POSTクラブ月例会 第12回三次インドアソフトテニス大会(ジュニアの部)
22日(日)	第12回三次インドアソフトテニス大会(一般の部) 松江工業高等専門学校 入学試験
27日(金)	三次市パークゴルフ協会月例会

## 主な行事

奥田元宋・小由女美術館

☎(0824) 65-0010 FAX(0824) 65-0012 【2月11日(水) 休館】

2月14日(土)~16日(月)	第43回備北児童・生徒書初め競争大会(主催:三次書道会)
2月14日(土)	バレンタインコンサート(ホルン奏者 本田郁人)
2月22日(日)	村山 岳 バス・バリトンリサイタル(主催:三次音楽家協会)

はらみちを美術館

☎(0824) 53-7021 FAX(0824) 53-2119 【1月20日(火) 休館】

三良坂平和美術館

☎・FAX(0824) 44-3214 【月曜休館】

1月11日(日)~24日(土)	広島県高等学校総合文化祭三次地区展(主催:広島県高等学校美術連盟)
1月28日(水)~2月8日(日)	ぼくもわたしも描いたよ 子ども展覧会

美術館あーとあい・きさ

☎・FAX(0824) 43-2231 【月曜休館】

1月20日(火)~2月1日(日)	吉舎町内児童生徒作品展(小学生の部)
2月3日(火)~2月15日(日)	吉舎町内児童生徒作品展(中学生の部)
2月17日(火)~3月1日(日)	吉舎町内児童生徒作品展(高校生の部)

三次市文化会館

☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337

2月8日(日)	広島交響楽団 みよし春まちコンサート
2月15日(日)	第2回みよし伝統文化・芸能フェスティバル
2月20日(金)	広島県立三次青陵高等学校総合研究発表会

広島県立歴史民俗資料館(小田幸町)

☎(0824) 66-2881 FAX(0824) 66-3106

~3月22日(日)	歴史民俗展示「ちょっと昔の道具展-灯りの歴史と道具-」
1月23日(金)~3月22日(日)	冬の展示会「甦る広島市の遺跡-ひろしま歴史はくつー」
2月8日(日)	歴史トーク「環境と民俗-三瓶山麓を事例として-」
2月14日(土)	ふどきの丘体験教室「こふんの森たんけん 野鳥かんさつ」
2月28日(土)	「中国横断自動車道尾道松江線建設事業に係る備北地域埋蔵文化財発掘調査報告会Ⅱ」

## 人口の動き

人口総数…………… 59,331人(-40人)

1月1日現在  
( )は対前月比

男…………… 28,112人(-29人)

女…………… 31,219人(-11人)

※外国人登録を含む

世帯総数… 24,074世帯(-9世帯)

## 12月の気象

降水量…………… 75.5mm

気象庁

平均気温…………… 4.2℃

気象統計  
資料による

最高気温…………… 15.2℃(2日)

最低気温…………… -3.4℃(8日)

## 交通事故 多発予報 《2月》

警戒日…………… 2月14日(土)

北部ブロック警戒日…………… 2月7日(土)

路線別注意日(R54)…………… 2月9日(月)

県下一斉警戒日…………… 2月13日(金)

警戒日  
交通事故発生の可能性がもっとも高い日

## HELLO GOOD JOB!!

### ハローワーク三次の求人・求職状況 11月分

月間有効求職者数 1,048人 求人募集・仕事の相談は

月間有効求人数…………… 953人 ハローワークへ!

月間有効求人倍率…………… 0.91倍 ☎(0824) 62-8609

FAX(0824) 62-1859

# 地産地消物語

みよし

Vol.07

「おいしい三次」をどうぞ召し上がれ。  
三次産農産物をふんだんに使った  
三次市地産地消認定の店をご紹介します。



スタッフの皆さん

布野町の国道54号線沿いにあるゆめランド布野は、新鮮野菜を販売する「ふれあい市場」や手づくりアイスなど、休日ともなれば多くの人でにぎわいます。中でも今回ご紹介する「レストラン味の館」のふるさとバイキングは、お昼どきには行列ができるほどの人気です。  
「ふれあい市場」の野菜などは、減・無農薬で手間暇かけて育てられたもので、毎朝、地元のプロducerが直接持ち込まれます。これらの野菜がなるべく売れ残ることのないようにと惣菜づくりが始まり、さらにその場でできたてのおいしさをお客さま

んに味わっていただきたいという思いから、現在のふるさとバイキングが考えられました。こうして、布野の大地の恵みを大切にしようという気持ちから生まれたふるさとバイキングは、素材の良さを生かしたどこか懐かしい味のする豊富なメニューで、市内外のお客さまを魅了しています。  
今後も、添加物などを使わない昔ながらの方法での漬物づくりなどを研究し、安全・安心な食を布野町から発信し続けていかれるそうです。



## ●おすすめメニュー

ふるさとバイキング【880円】

お米は100%布野産、そして食材の約9割は地元で採れたものが使われており、どの料理にも布野大地の恵みがぎゅっと詰まっています。素材の良さを生かしたシンプルな味付けで、食べると何だかほっとする料理ばかりです。

## 道の駅ゆめランド布野 レストラン味の館

布野町下布野661-1 ☎(0824) 54-2929

営業時間 4月～9月 AM9:00～PM7:30

10月～3月 AM10:00～PM6:30

定休日 毎月第2・4火曜日



### 【地産地消の店認定基準】

- ※4項目のうち2つ以上あてはまること
- ☑年間を通じて三次産の米を5割以上使用。
- ☑三次産農産物を5割以上使用した献立を、年間を通して1品以上提供。
- ☑食材仕入れ金額の5割以上が三次産の農産物。
- ☑今後も三次産農産物を積極的に使用する意欲がある。

特選食材は  
**コレ!**  
PICK UP



### 布野大地が育てたこだわり味噌

布野産の合鴨農法米と三次産の大豆を使った手づくり味噌。素材を生かし余分な添加物が入っていない味噌は、香りもうまみも抜群です。バイキングではこの味噌を使った料理や味噌汁が楽しめます。(売店で700g入り660円で販売)  
※合鴨農法…水田に合鴨を放ち雑草や害虫などを食べさせることにより、減・無農薬で化学肥料を使わずに稲作をすることができる。

## みんなの広場 作品募集!

あなたの作品を「広報みよし」に掲載してみませんか。

俳句、短歌、写真、絵はがきなど紙面に掲載できるものなら何でもOK。

あて先 〒728-8501 三次市十日市中二丁目8番1号  
三次市市長公室 秘書広報課 「みんなの広場」係  
☎ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

※お名前(ペンネーム可)・住所を必ず記入して投稿してください。



携帯電話でも三次市の情報を提供しています。  
QRコードをバーコード読み取り機能付携帯電話で読み取ってください。  
三次市携帯電話サイト  
<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/i/>  
※一部の機種で、コンテンツの内容が正しく表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

発行/三次市 編集/市長公室秘書広報課  
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号  
☎(0824) 62-6103 ☎(0824) 62-6223  
✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp  
三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>

この広報紙は環境にやさしい再生紙と、大豆油インキを使用しています。